

コンソーシアムの活動状況を知っていただくため、不定期でかわら版を発行しますのでご一読ください。

## ● ドローンパイロット養成研修を開催しました

近年、様々な用途や場所でドローンの活用機会が増えています。

林業の現場で、林分の空撮や測量、資材運搬などドローンの活用事例が増えており、今後も活用機会が増えていくと見込まれます。

こうしたことから、ドローンの正しい操作技術や、飛行に関する法的規制などを学ぶため、令和3年12月3日(金)及び6日(月)の2日間、各務原市的那加ドローンスクール(株)那加クレーンセンター内で、ドローンパイロット養成研修を開催し、10人が参加しました。

受講生のドローン操作経験に差があることから、飛行経験時間ごとに3班に分かれ、それぞれ操作技術を学んでもらいました。

1日目の座学講習では、法令関係や飛行禁止エリア等飛行のルールなど基礎を学んだほか、令和4年に予定されているドローンの登録制や操縦者の免許制についての情報提供もありました。その後、班別にドローンの基本操作や目視外飛行の実技を行いました。

2日目は、自動飛行、緊急時の操作を学び、最後に実技試験を行い、全員に修了証が交付されました。

受講者からは、「操作に不安があったが、基礎から学べて良かった」「この機会に法令や基本操作が学べ、現場での操作に役に立てられる」「空撮や資材運搬にも使え欠かせない道具になると思う」など好評でした。

ドローンを所有していても操作することが少ない者や操作する頻度の高い者など経験は様々でしたが、熱心に受講し知識や操作技術の向上を図ることができており、今後の現場での活躍が期待されます。

▼裏面へ続く



座学の様子



実技講習の様子



実技講習の様子



実技講習の様子

